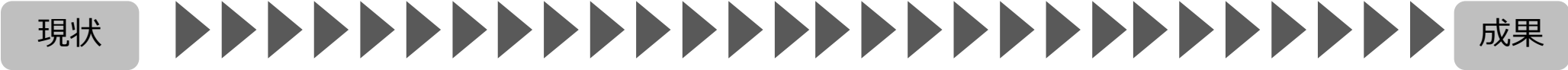


夢や希望に向かってチャレンジする青少年の育成



- ・核家族化による世代間交流の希薄化
- ・向上心の減少、無気力な子どもの増加
- ・3つの間(時間・空間・仲間)の減少

課題

- ・子どもたちが自らの可能性に挑む機会の創出
- ・子どもたちが夢や希望を持てるようにする

チャレンジする力を育む	夢や希望を育む
<p>概要: 社会が豊かで便利になる中で、子どもたちの体験活動が減少している状況を踏まえ、子どもたちの健やかな成長にとって、体験がいかに大切であるかを広く家庭や社会に伝え、社会全体で体験活動を推進する契機とする。</p> <p>対象: 小学生</p> <p>遊びの内容:</p> <ol style="list-style-type: none"> ①昔遊び体験(けん玉、お手玉など) ②現代風遊び体験(ストラックアウト、キックターゲットなど) ③おもしろ科学体験 ④遊びのプロとのふれあい体験 ⑤ものづくり(創作)体験 	<p>概要: 地域にいるプロ(優れた技能、技術を有する人々)を、学校・子ども会などのグループに派遣する。(地域密着型)</p> <p>県の役割: 講師の発掘、講師料の補助等</p>
<p>概要: 高校生を対象に国際社会の第一線で活躍する方々の出前講座を実施。</p> <p>施策の方向: 教育局等との連携を図り、国際人として成長するきっかけづくりとする。</p>	<p>概要: 一流のプロの協力を得て、青少年それぞれの夢を発見し、実現してもらうための場を提供する。(全県型)</p> <p>施策の方向: 教室増、新たな分野の開拓、</p>

夢や希望に向かってチャレンジしていく青少年の増加

